

まつやま地区紹介MAP 16

番町

史跡や文化施設、商業施設、官公庁など主要機関が多い市の中心部

ばんちょう

エリア基本データ(令和3年4月1日推計)

人口: 3,390人 10年前との比較 人口: 100.1%
世帯: 1,994世帯 世帯: 106.6%

- アイコン凡例
- 市役所・支所・出張所
 - 警察署・交番・駐在所
 - 消防署
 - 医療機関
 - 障がい者施設
 - 金融機関
 - 郵便局
 - 主な官公庁
 - 高齢者施設
 - 神社
 - 寺院
 - ショップ
 - 遊ぶ・施設
 - チェック
 - 公園・自然
 - 学校
 - 子育て



Q どんな地区ですか?

松山城の南側にある松山の中心地区です。官公庁や金融機関など主要機関のオフィスビルが立ち並び、松山市民会館や愛媛県美術館、萬翠荘、坂の上の雲ミュージアムなど文化施設も充実しています。正岡子規など著名人が卒業した番町小学校は、市内全域から児童を受け入れています。また、地区内に大街道や銀天街など主要な商業地域があり、活気に満ちたにぎわいのある地区です。



Q 生活環境はどうですか?

徒歩圏内で生活に必要なものはほとんどそろう、とても便利な地区です。伊予鉄道松山市駅にも近く、公共交通機関での移動も便利です。医療機関も多く、利便性に優れ、高齢者の居住にも適しています。城山公園は、城山の豊かな緑を背景に史跡が眺望でき、子どもから高齢者までの憩いの場となっています。近年、高層マンションの建設が続き、人口増加の傾向があります。



Q 公共交通機関でのアクセスは?

松山市駅に近く、電車・バスともに利用しやすく、どこに行くにも便利です。伊予鉄道の路面電車で、道後温泉駅まで約20分、JR松山駅前まで約10分と、どちらも約12分間隔で運行しています。また、松山市駅は路線バスの発着点であり、松山空港までは直行のリムジンバスで約17分、高速バスのりばもあるなど、県外各地へのアクセスも便利です。

おじょうかのれきし
お城下の歴史
藩政時代、武家屋敷が配置されていたが、立地の良さから徐々に商人が集まった。その後、中の川の水路を使った水上交通を利用して発展。明治時代には商店や劇場が立ち並び、大正時代には大街道沿いに流れていた川を埋め立て、松山市随一の商店街となった。松山空襲で辺りは焼失したが、戦後復興し現在に至る。

オフィスビルに様変わりしたお城下



さかのうえのくもみゆーじあむ
坂の上の雲ミュージアム
建物は、世界的建築家の安藤忠雄氏設計
司馬遼太郎の小説「坂の上の雲」の主人公である、秋山好古・真之兄弟、正岡子規ゆかりの資料を展示している。

おおかいどうしょうてんがい
大街道商店街
2015年にリニューアルした一番町大街道口開放感のあるアーケード商店街は歩行者専用。千舟町通りをはさんで銀天街と接しており、四国を代表する商店街の一つ。

いよてつどうまつやましえき
伊予鉄道松山市駅
伊予鉄道のターミナル駅で松山市の交通の拠点。百貨店の屋上には観覧車があり、季節ごとのイルミネーションが美しい。
観覧車の上からは松山を一望できる

このマップは、各地区の公民館・まちづくり協議会のみなさんにご協力いただき作成しました。掲載している内容は、令和3年8月時点のものであり(一部例外あり)。医療機関・高齢者施設・子育て関連施設など、一部記載を省略しているものもありますので、詳しくはお問い合わせください。